



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月2日

上場会社名 イリソ電子工業株式会社
 コード番号 6908 URL <http://www.iriso.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 由木 幾夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員管理本部長 (氏名) 大江 憲一
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月2日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東
 TEL 045-478-3111

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	10,219	12.5	1,836	34.2	1,785	52.7	1,396	63.8
29年3月期第1四半期	9,086	6.3	1,368	6.4	1,169	26.8	852	28.3

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,618百万円 (%) 29年3月期第1四半期 1,572百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	117.94	
29年3月期第1四半期	73.77	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	52,947	45,607	85.7	3,831.40
29年3月期	52,363	44,692	84.9	3,755.44

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 45,352百万円 29年3月期 44,452百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		20.00		60.00	80.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成29年3月期第2四半期末配当金の内訳 記念配当 20円00銭(市場変更記念及び設立50周年記念配当)

当社は、平成29年7月10日付で公表いたしました「株式分割並びに株式分割に伴う定款の一部変更及び配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり、効力発生日を平成29年9月1日とする株式分割(普通株式1株につき2株の割合)を実施することに伴い、期末配当金につきましては、今回の株式分割により90円00銭の2分の1である45円00銭としております。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,400	6.8	3,200	12.5	3,200	21.3	2,200	14.9	92.93
通期	40,000	6.5	7,200	8.1	7,200	6.7	5,200	6.7	219.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

効力発生日を平成29年9月1日とする株式分割(普通株式1株につき2株の割合)を実施することに伴い、当該株式分割後の1株当たり当期純利益を算定しております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. (3)四半期連結財務諸表及び主な注記(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	12,291,849 株	29年3月期	12,291,849 株
30年3月期1Q	454,888 株	29年3月期	454,888 株
30年3月期1Q	11,836,961 株	29年3月期1Q	11,554,988 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国の政権運営や欧州での地政学リスク等の影響が懸念されるものの、先進国を中心に生産と輸出が増加しており、緩やかな回復傾向で推移しました。

わが国におきましては、為替相場が円安で推移したことにより、輸出関連企業を中心に収益の回復が見られ、景気回復傾向を維持しました。

このような事業環境の下、当社グループは、主力である車載市場においては、電装化や安全運転支援技術の進歩に伴うADAS(先進運転支援システム)の搭載の加速を背景に、安全系で車載カメラ、ミリ波レーダー向け可動BtoBコネクタの販売が増加しました。また、環境対応車の増加を背景に、パワートレイン向けで三次元可動BtoBコネクタ“Z-Move™”等の販売が増加しました。インダストリアル市場においては、FA機器の需要増に伴いPLC(Programmable Logic Controller)やサーボアンプ向けのコネクタ販売が増加しました。

以上の結果、売上高は前年同期比12.5%増の102億1千9百万円となりました。原価低減活動が功を奏し、営業利益は前年同期比34.2%増の18億3千6百万円、経常利益は同52.7%増の17億8千5百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同63.8%増の13億9千6百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ、5億8千4百万円増加し、529億4千7百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が3億5百万円、有形固定資産が7億9百万円、それぞれ増加し、現金及び預金が5億3千2百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ、3億3千1百万円減少し、73億3千9百万円となりました。この主な要因は、未払法人税等が5億3千1百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、9億1千5百万円増加し、456億7百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が6億9千3百万円、為替換算調整勘定が2億8百万円、それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月9日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,242	14,710
受取手形及び売掛金	9,620	9,925
商品及び製品	4,103	4,026
仕掛品	48	39
原材料及び貯蔵品	1,634	1,674
繰延税金資産	420	387
その他	774	953
貸倒引当金	△15	△19
流動資産合計	31,828	31,697
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,044	5,070
減価償却累計額	△2,342	△2,388
建物及び構築物(純額)	2,701	2,681
機械装置及び運搬具	20,359	20,563
減価償却累計額	△10,424	△10,612
機械装置及び運搬具(純額)	9,934	9,950
工具、器具及び備品	12,975	12,825
減価償却累計額	△10,004	△9,855
工具、器具及び備品(純額)	2,970	2,969
土地	1,274	1,287
建設仮勘定	2,701	3,403
有形固定資産合計	19,583	20,292
無形固定資産		
ソフトウェア	104	109
その他	327	329
無形固定資産合計	432	438
投資その他の資産		
投資有価証券	169	166
その他	404	408
貸倒引当金	△55	△55
投資その他の資産合計	517	519
固定資産合計	20,534	21,250
資産合計	52,363	52,947

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,953	2,925
短期借入金	359	383
1年内返済予定の長期借入金	56	56
未払法人税等	1,070	539
賞与引当金	370	307
その他	2,190	2,423
流動負債合計	7,000	6,636
固定負債		
長期借入金	179	165
役員退職慰労引当金	159	157
退職給付に係る負債	314	310
その他	16	70
固定負債合計	669	703
負債合計	7,670	7,339
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,640	5,640
資本剰余金	8,744	8,744
利益剰余金	28,677	29,370
自己株式	△324	△324
株主資本合計	42,737	43,430
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49	47
為替換算調整勘定	1,558	1,766
退職給付に係る調整累計額	107	107
その他の包括利益累計額合計	1,715	1,921
非支配株主持分	239	255
純資産合計	44,692	45,607
負債純資産合計	52,363	52,947

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	9,086	10,219
売上原価	5,928	6,409
売上総利益	3,158	3,809
販売費及び一般管理費	1,789	1,973
営業利益	1,368	1,836
営業外収益		
受取利息	7	8
受取配当金	1	1
その他	2	2
営業外収益合計	11	13
営業外費用		
支払利息	1	4
為替差損	206	6
開業費	—	31
その他	2	20
営業外費用合計	210	64
経常利益	1,169	1,785
特別利益		
固定資産売却益	—	1
特別利益合計	—	1
特別損失		
固定資産除却損	2	19
特別損失合計	2	19
税金等調整前四半期純利益	1,166	1,766
法人税、住民税及び事業税	221	313
法人税等調整額	61	43
法人税等合計	283	356
四半期純利益	883	1,410
非支配株主に帰属する四半期純利益	31	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	852	1,396

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	883	1,410
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13	△2
為替換算調整勘定	△2,441	210
退職給付に係る調整額	△1	0
その他の包括利益合計	△2,455	208
四半期包括利益	△1,572	1,618
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,588	1,602
非支配株主に係る四半期包括利益	16	16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年6月24日 定時株主総会	普通株式	686	60	平成28年3月31日	平成28年6月27日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、平成28年5月16日開催の取締役会決議に基づき、公募及び第三者割当により自己株式391,400株の処分を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、資本剰余金(その他資本剰余金)が1,962百万円増加し、自己株式が279百万円減少したことにより、当第1四半期連結会計期間末において、資本剰余金が8,744百万円、自己株式が324百万円となっております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年6月27日 定時株主総会	普通株式	710	60	平成29年3月31日	平成29年6月28日	利益剰余金

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

一部の連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	欧州	北米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	1,856	3,958	1,602	1,669	9,086	—	9,086
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	4,913	4,232	3	2	9,152	△9,152	—
計	6,769	8,190	1,606	1,672	18,238	△9,152	9,086
セグメント利益	1,072	579	65	88	1,805	△437	1,368

(注) 1. セグメント利益の「調整額」△437百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	欧州	北米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,226	4,328	1,760	1,904	10,219	—	10,219
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	5,897	4,872	8	0	10,778	△10,778	—
計	8,124	9,200	1,768	1,904	20,998	△10,778	10,219
セグメント利益	1,395	748	155	23	2,323	△486	1,836

(注) 1. セグメント利益の「調整額」△486百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。